

(別紙4(2))

事業所 グループホーム 山王の家

目標達成計画

作成日: 令和 8年 4月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災や地震などの災害対策について、同法人の老人保健施設と合同で年2回実施しているが、グループホーム内で出火した場合などの具体的な行動や対策が不十分。実際に発生した時に迅速に対応できる様にマニュアルを再検討し、グループホーム想定の実施も必要。	火災や地震などの災害発生時に利用者が避難できる方法を全職員が身につける。	・災害時マニュアルの見直し、作成。 ・具体的な行動を再検討し全職員で共有する。 又、事務所等目立つ所に掲示しておく。 ・グループホーム内で火災発生した場合の訓練を定期的実施する。	6ヶ月
2	4	運営推進会議には、近隣住民2名、ご家族、市職員が出席している。会議を活かした取り組みを考えるなかで、地域代表や多くの家族など構成委員の再検討や出席されないご家族等への伝達方法も検討する必要がある。	会議の構成委員を定期的に変更したり、参加されないご家族へ会議の内容を伝達する事で、様々な意見が得られ運営推進会議を活かした取り組みを行っていく。	・会議参加者の変更を検討。 (ご家族、地域代表者等) ・会議欠席者への伝達は会議の資料を自由に閲覧できるように玄関に設置、ご意見、ご希望等あれば遠慮なく職員へ伝えてもらうように過去の資料も含めて置くことにした。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。